

## 統計研修講義計画書

研修課程	特別コース 実務に役立つ統計技術	講義科目	統計データの欠測値補完について	講義時間	3コマ
講師	土屋 隆裕 横浜市立大学データサイエンス学部 教授				

※1コマ70分

### 講義のねらい

調査データには、無回答や未記入により欠測値が生じることがある。欠測を考慮せず、回収したデータだけで分析を行うと、結果が偏ったり、精度が低下してしまったりするおそれがある。欠測値を補完する手法は様々考案されており、本講義ではそれらの手法の考え方と、実際に適用する上での長所・短所を理解することをねらいとする。

### 指導項目と内容

指導項目	内 容
1) 欠測値補完の方法の概観	欠測の種類と、欠測への対処方法の考え方を紹介する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 調査データの種類と欠測値の影響</li> <li>・ 欠測の種類</li> <li>・ 欠測値への対処方法の流れ</li> </ul>
2) 補定の方法	主に未記入に対する補完方法である補定の方法を紹介する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 単一代入法と多重代入法</li> <li>・ モデルを用いた補定</li> <li>・ マッチングを用いた補定</li> </ul>
3) 乗率調整の方法	主に無回答に対する補完方法である乗率調整の方法を紹介する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 確率を用いた調整</li> <li>・ 母集団情報を用いた調整</li> <li>・ パラデータの利用</li> </ul>

講義形態 指導方法	資料配付と講義
受講に必要な 基礎知識等	統計学の基礎的な知識、回帰分析の基本的な考え方